

○水生生物モニタリング調査結果一覧（猪苗代湖（北岸）I・猪苗代湖（南岸）J）

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
J-1	○	○	○	○	○	○

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)
J-1 (表層)	37.4203°	140.1008°	H30.5.29	09:30	10:00	14.4	13.5	砂泥	7.5Y 5/3	貝殻	3.4	>3.4
J-1 (下層)						13.4						

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
J-1 (表層)	37.4203°	140.1008°	H30.5.29	09:30	6.5	<0.5	1.4	11.0	10.7	0.06	0.6	<1	0.7	N.D. (0.0013)	0.0066	—
J-1 (下層)					6.6	1.1	1.8	10.7	10.8	0.06	0.9	1	0.8	N.D. (0.0016)	0.0062	0.00086

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
J-1	37.4203°	140.1008°	H30.5.29	10:00	7.2	314	24.0	1.9	2.5	2.719	0.3	1.7	56.9	33.9	2.6	4.6	0.28	4.8	7.0	80	N.D. (0.13)

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
I-1 I-2 (北岸)	湖内 および 長瀬川	37.5047° 37.4995°	140.1143° 140.1409°	H30.5.30	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	12	2.3	成魚	不明消化物	内臓除去	28.9	2.9	26	0.23
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	58	2.5	未成魚/成魚	—	—	16.0	1.0	15	0.21
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	8	2.4	成魚	不明消化物	内臓除去	34.8	2.8	32	0.39
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbuis</i>	ニゴイ	2	2.7	成魚	空胃	内臓除去	38.3	3.3	35	0.35
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	4	1.3	成魚	空胃	内臓除去	39.4	3.4	36	0.11
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サシイサシ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	4	2.6	未成魚/成魚	スズキ	内臓除去	27.8	2.8	25	0.23
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイワントシヨウ	<i>Channa argus</i>	カムルチー	2	1.6	未成魚	空胃	内臓除去	19.4	1.4	18	0.30
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	0.62	成魚	空胃	内臓除去	22.8	1.8	21	—
H30.5.29	粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	水底落葉等	—	—	0.19	—	—	—	8.52	0.82	7.7	—	
J-1 (南岸)	湖内 および 鬼沼周辺	37.4203°	140.1008°	H30.5.29	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.014	—	—	—	N. D.	N. D. (2.3)	N. D. (2.3)	—
					藻類・植物	接合藻	ホシトドモ	ホシトドモ	<i>Spirogyra sp.</i>	アオミドロ属	—	0.31	—	—	—	8.20	0.70	7.5	—
					藻類・植物	双子葉植物	スイレン	スイレン	<i>Nuphar japonicum</i>	コウホネ	—	0.33	—	—	—	0.87	N. D. (0.26)	0.87	—
					藻類・植物	双子葉植物	ナス	ミツカシラ	<i>Nymphoides peltata</i>	アサザ	—	0.35	—	—	—	0.29	N. D. (0.27)	0.29	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Ephthalma elegans</i>	オオヤマトンボ	74	0.028	幼虫 (ヤゴ)	—	—	5.0	N. D. (1.7)	5.0	—
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	トンボ	<i>Deilelia phaon</i>	コフキトンボ									
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	795	0.49	成体	—	—	9.56	0.96	8.6	0.66
					軟体動物	腹足	原始紐舌	タニシ	<i>Cipangopaludina japonica</i>	オオタニシ	8	0.055	成体	—	軟体部	7.9	N. D. (1.3)	7.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	11	1.3	成魚	不明消化物	内臓除去	11.0	1.0	10	0.26
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	3	1.4	成魚	不明消化物	内臓除去	25.1	2.1	23	0.39
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbuis</i>	ニゴイ	1	1.2	成魚	不明消化物	内臓除去	18.7	1.7	17	0.39
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	1	0.12	成魚	ワカサギ	内臓除去	16.5	1.5	15	—
					脊椎動物	両生	無尾	ツチガエル	<i>Glandirana rugosa</i>	ツチガエル	8	0.071	成体	—	—	N. D.	N. D. (1.3)	N. D. (1.1)	—
					脊椎動物	両生	有尾	イモリ	<i>Cynops pyrrhogaster</i>	アカハライモリ	22	0.11	成体	—	—	1.3	N. D. (0.71)	1.3	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。